

【校訓】 強く 仲よく 最後まで

【学校教育目標】

自ら学び、ともに未来を創る金明っ子の育成

【めざす児童像】 失敗をおそれず、挑戦する子

強く

「やってみよう」に  
挑む子

- 自律した学び手を育てる
    - ・児童に学びを委ねる授業の推進
    - 正解がひとつでない問い
    - やってみたくなる課題
- 子どもが主役
- 児童理解を基盤にした授業づくりを進める
    - ・児童一人ひとりの学びの軌跡を見通した単元構想
    - ・学びのユニバーサルデザイン
    - ・学びの見取りと支援
    - ・見通しの共有と振り返り
  - 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指す
    - ・自己調整ができる環境設定
    - ・個と協働の学びの往還
    - ・児童一人ひとりに合わせた柔軟な指導
    - ・効果的なICTの活用

仲よく

「一緒に」  
高め合う子

- 他者の良さを取り入れ、主体的に行動する場をつくる
  - ・児童主体の児童会活動
  - ・児童自ら企画・実行
  - ・縦割り活動、異学年交流
  - ・他から学ぶ体験活動
- 心理的安全性がある居心地のよい学校・学級をつくる
  - ・自分も大切、みんなも大切
  - ・思いやりのある言動
  - ・明るい挨拶、元気な返事
  - ・助け合う心、感謝の心
  - ・道徳教育・人権教育の推進
- 生徒指導の4つの視点を生かした教育活動を推進する
  - ・自己存在感の感受
  - ・共感的な人間関係の育成
  - ・自己決定の場の提供
  - ・安全・安心な風土の醸成

最後まで

「できた」まで  
やり抜く子

- 自分が納得するまで取り組む力を育む
  - ・探究的な学び
  - ・金明マラソン
  - ・スポチャレいしかわ
  - ・1校1プランの推進
- 自分の命を自分で守る意識と実践力を高める
  - ・防災教育
  - ・交通安全教育
  - ・避難訓練
- 健康に対する意欲・知識・実践力を高める
  - ・健康教育の推進
  - ・生活習慣と生活リズム
  - ・ゲーム、メディア、SNSとの付き合い方

【組織的な学校運営】

「チーム金明」で！ 協力・協働、共通理解・情報共有・共通実践

(みんなで挑戦・最後まで・振り返る・次に生かす)

- ・笑顔があり、温かい人間関係、前向きで風通しのよい職員室
- ・みんなで学び合うことから指導力向上へ（校内研修、OJT、若プロ等）
- ・子どもの姿で評価 → 取組の改善へ
- ・危機管理体制の強化、最善策での対応
- ・より教育効果の高い活動に集中するための働き方改革の推進

【家庭・地域・関係機関との連携】

- ・地域とともにある学校づくり（コミュニティ・スクール、地域の活動への参加）
- ・積極的な情報発信（学校だより、各種たより、学級通信、ホームページ、授業公開等）
- ・地域の人・もの（こと）を生かした学習の充実（教材開発、まちの先生、授業サポート等）
- ・ふるさとへの誇り・愛情の醸成（ふるさと学習、地域調べ、地域への貢献等）
- ・幼保小・小小・小中連携
- ・保護者との連携、情報共有